

鹿児島流

# 熱いハートの医師 育てます



イルカの水路展示 写真協力:かごしま水族館

## 私の臨床研修医時代

今村総合病院  
救急・総合内科(膠原病・リウマチ内科)  
部長

いとう  
伊藤

かなえ  
加菜絵

出身校 鹿児島県立大口高等学校▶佐賀大学医学部

アットホームな雰囲気、common diseaseを多く経験できる点に惹かれ、今村病院で初期研修時代を過ごしました。総合内科では、問診・診察のスキルだけでなく、診断がつかない不安と戦う患者に寄り添い、「臓器ではなく人を診る」姿勢に深く感銘を受け、医師としてどうあるべきかを学びました。私は、巨細胞性動脈炎の治療に難渋し、感染症を合併して助けられなかった患者さんに悔しい思いをしたことから、診断をつけるだけでなく合併症を最小限にするマネジメントができるようになりたくて、膠原病の専門研修へ進みました。目標を見つけることができたのも、初期研修時代に自分の時間を削って指導して下さった指導医・メディカルスタッフの皆さん、何より身をもって多くのことを教えて下さった患者さんのおかげであり、これまでの出会いに感謝しています。これから初期研修を始める皆さんにとって、時には悩み・苦労もあると思いますが、どんなことでも自分の糧になります。自分なりの目標を見つけ、有意義な研修となるよう応援しています。



出身地 伊佐市

## 指導医の思い出



出身地 大阪府

にしもと よしや  
**西元 嘉哉**

出身校 大阪府立三国丘高校▶京都大学

勤務先▶大隅鹿屋病院

初めまして！内科医西元です。今回は、「熱いハート」をもった、「指導医との思い出」の話です。元々鹿児島には所縁のなかった私ですが、先輩方の「一緒に頑張ろうよ」

「ここで成長しようよ」

との「熱い」お声掛けをきっかけに、8年前から当院にお世話になっております。躓いてばかりだった自分に技術的、学術的な面から精神面、プライベート面に至るまで、あらゆるサポートをいただきました。まだまだ修行中の身であり恩を頂いた先輩たちへの「恩返し」は難しいのが実情ですが、とはいえ頂いた恩を後輩たちに繋げていく「恩送り」という形で受け取った恩に報いたいと考えています。

私が「恩送り」し、この精神を粋に感じて更に「恩送り」をしてくれる仲間が増えていく。そんな、ステキな文化の一端を担えればと考えております。



出身地 鹿児島市

ちょうさ としゆき  
**帖佐 俊行**

出身校 鶴丸高校▶鹿児島大学

勤務先▶霧島市立医師会医療センター

平成19年に卒業後、熊本で研修し、10年程研鑽を積み鹿児島に戻ってきました。研修医時代、何もできない自分に優しく、時に厳しく指導して頂き、そしてよく飲みに来て行ってくれた指導医の先生とは今でも交流があります。そんな尊敬する指導医の先生も、学生時代は酔っばらって全裸で電柱に登ったり、商業施設のエントランスにある人工池で泳いだり、今ではありえない(当時でもありえない)ことをしていたそうですが、私が研修医として病院でお会いした時にはそんなことは微塵も感じさせないスマートな立ち振る舞いをしておられました。酔うとそのチャーミングな部分が垣間見えることはありましたが、さすが指導医、一線を越えることはありませんでした。そんな愛され指導医になるべく、日々研修医への指導、飲みニケーションを大事にしています。ぜひ霧島で飲みましょう！



出身地 鹿児島市

おりた ひろし  
**折田 浩**

出身校 ラ・サール高校▶鹿児島大学

勤務先▶鹿児島生協病院

学生の頃に、自分が医師として将来何をしていくのかイメージできないまま研修医になってしまいました。人付き合いはあまり得意ではなく、臨床は研修医の間だけにしておこうか…と思ったこともありました。悩みは尽きませんでしたが、「目の前の患者さんや、困っているスタッフのために何かしてあげたい」という思いだけは忘れないように心がけて研修を乗り切ることができました。研修を終えてから、奄美大島の奄美中央病院で仕事をしている間に、往診や透析などの担当を引き継いでほしいと依頼され、多疾患併存の患者さんをより多く受け持つようになりました。特に往診では地域の他の医療機関と連携する機会が増え、臨床を離れようかと悩んでいたのが嘘のような方向に進んでいます。不思議な巡り合わせで、いろいろな方に育ててもらって今の自分があるなあ、と日々感じます。



出身地 指宿市

はまさき てつろう  
**濱崎 哲郎**

出身校 ラ・サール高校▶鹿児島大学

勤務先▶公益社団法人鹿児島共済会 南風病院

大学を卒業後、鹿児島大学第3内科(現脳神経内科・老年病学)に入局しました。私は呼吸器内科の医師を目指していたこともあり、2年目の最後の6ヶ月は沖縄県立中部病院の呼吸器内科で研修を行いました。40名程度の入院患者さんがいましたが、早朝からの採血に始まり、抄読会、病棟回診、診療など忙しい日々が続きました。帰宅時間も遅いことが多かったのですが、研修仲間と遅い夕食を食べに行ったり、遊びに行ったり、忙しい中でも充実感や楽しさもあり、良い思い出となっています。

あまり自覚することはないと思いますが、初期研修の2年間で医師としてかなり成長していると思います。きついことや大変なことはあると思いますが、医師としてのキャリアで一番成長する時期だと思いますので、仕事に遊びに頑張ってください。



# 研 修 医 の 声



出身地 鹿児島市

そのだ こうき  
**園田 康貴**

出身校 ラ・サール高校▶藤田医科大学

研修先▶いまきいれ総合病院

気付けばもうあと少しで研修医の1年目が終わろうとしています。私は研修医としてできるだけ多くの診療科で様々な経験を、そして市中病院で多彩な症例を学びたいと考え、いまきいれ総合病院での研修を希望しました。1年目でなかなか仕事に慣れない中、そして環境が変化していく中で2年目の先輩研修医や指導医の先生方から丁寧に指導して頂き、本当に良い環境の中で研修していると実感しています。上級医へ相談しやすい環境や、多くの手技や経験を積ませてあげようという指導医の先生方の想いもこの病院で研修するとても大きなメリットです。沢山の手技や診察をしていく中で自分の成長を感じていくのも日々の励みとなり、もうすぐ自分たちが2年目の研修医となることからより成長していかなくてはと感じます。残りの研修医期間も今後の医師としての自分の基盤になることを意識して、多くの経験と研鑽を積み重ねていきます。



出身地 鹿児島市

まつした ともひこ  
**松下 朋彦**

出身校 広島市立基町高校▶鹿児島大学

研修先▶鹿児島医療センター

鹿児島医療センターでの初期研修が始まり早くも1年が経とうとしています。研修が始まる前は医師としての責任に加え、社会人としての生活が始まることに不安を感じていましたが、各科の先生方やスタッフの方々、そして14名の同期に支えられ、今では十分仕事に慣れることができました。鹿児島医療センターでは、急性期の患者様に対する救急対応から、入院している患者様に対する基本的な病棟管理まで学ぶことができます。来年度より入職する研修医1年目の方々に対して、頼れる先輩となれるよう、さらに患者様にとってベストな診療ができるよう精一杯尽力して参りますので、今後ともよろしくお願いたします。



出身地 鹿児島市

いけだ ゆういち  
**池田 祐一**

出身校 鶴丸高校▶弘前大学

研修先▶鹿児島市医師会病院

初期研修医となって約1年近く経とうとしています。昨年の4月から外科を回り始めてカルテの書き方、糸結びや縫合といった手技を先生方から教えていただき自分は医師になったのだと実感しました。それから消化器内科、麻酔科、循環器内科、脳神経内科と順にローテートしていき外来の診療や検査と同時に病棟での入院患者さんの処置、救急外来での対応を行う先生の働き方を見てしっかりと臨床知識や技術を身につけなければならないと痛感しました。2年目からは院外での研修が主になり自分の選択する科を回ることができるので自分の将来進む科を具体的に決めて更に医師として必要なスキルを磨いて行きたいと思っております。



出身地 鹿児島市

やすだ なおつく  
**安田 直嗣**

出身校 ラ・サール高校▶鹿児島大学

研修先▶米盛病院

米盛病院で研修を始めてからもうすぐで1年が経過しようとしています。1年前の今頃は国試が終わり、束の間の休息を国内・海外旅行をしながら楽しみつつも、4月から始まる新生活に対して期待よりも不安を感じながら過ごしていたのを覚えています。そんな不安を抱きながら始まった1年でしたが、その不安は杞憂に終わりました。いつでも気軽に相談に乗ってくれる指導医、飲みや遊びに誘ってくれる専攻医のおかげで、楽しく過ごせています。働き方改革施行など、医療業界は過渡期にあり、一つ一つの選択が難しい現在ですが、自分が思い描く医師像を見失わず邁進していきたいと思っております。

ト

TOPICS

ピ ッ ク ス

## 病院見学のサポートや相談セミナーなど随時受け付け中！

当協議会では、県外医学生の病院見学をサポートする「ずんばい回ろう！病院見学アシスト！」を通年で行っています！皆さまの希望をもとに、協議会事務局が見学希望先との日程調整等を行いますので、皆さんが病院一つ一つに申し込みを行う手間が無くなり、試験や実習に集中することが出来ます！旅費の補助もありますので、是非ご利用ください！

また、皆さまの要望に可能な限りお応えして、指導医や研修医との交流の場をセッティングする「よろず相談セミナー」も随時実施しています！（初期臨床研修で初めて鹿児島に移り住んだ先輩研修医と話してみたい、〇〇科の指導医の先生から話を聞いてみたい、etc）

令和5年度は、将来の進路として総合診療科を検討されている方と、総合診療科の専門研修プログラムを持つ病院とのオンラインセミナーを実施しました！

どちらのイベントも当協議会の公式Webサイトから随時受け付け中です！（ただし病院見学アシストは見学実施月に応じた申し込み締切あり）皆さまの応募をお待ちしております！



## 協議会主催の合同説明会を開催しています！！

令和6年1月に鹿児島大学医学部鶴陵会館にて対面式の、2月にはZoomにてオンライン式の臨床研修病院合同説明会をそれぞれ開催しました！

多くの医学生の方に参加していただき、コンシェルジュによる個別相談会や、指導医・研修医・病院関係者から病院の特徴、研修プログラム、研修医の生活などについての説明を行いました。

令和6年度については、まずは5月～6月にオンライン合同説明会を、7月に鹿児島大学医学部鶴陵会館で対面式合同説明会を行う予定です！詳細は決定次第、協議会公式Webサイト等にてご案内しますので、ぜひ御参加ください！！



## 鹿児島県研修医合同研修会を4年ぶりに開催しました！

今年度、4年ぶりに研修医合同研修会を開催しました！

鹿児島県では年2回、県内の研修医が一堂に会し症例発表等を行っています。他院の研修医が経験した症例発表を聞くことで刺激を貰ったり、たすき掛けと一緒に研修を行った先生と久しぶりに再会して交流を深めたりと、研修へのモチベーションを高める機会となっています。

また、専攻医の経験談や一部病院の専門プログラム紹介なども行うことで、初期臨床研修修了後のキャリアデザインについてもサポートを行っています！

令和6年1月に行われた第22回研修会の会場の様子や発表タイトルなどを協議会公式WEBサイトに掲載していますので、是非一度ご覧ください！



### 鹿児島県初期臨床研修連絡協議会

（事務局：鹿児島県 ぐらし保健福祉部 医師・看護人材課）

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1

e-mail iryokaikaku-ishikakuho@pref.kagoshima.lg.jp

TEL 099-286-2581 FAX 099-286-5928

<https://kagorinsho.jp/>

